

# 2023年度酪農乳業乳製品在庫調整 特別対策事業の実績について

2024年5月30日  
2024年度第1回理事会



一般社団法人 Jミルク  
Japan Dairy Association (J-milk)

## 酪農乳業乳製品在庫調整特別対策事業の実施状況①

## 《数量実績》

単位:トン

種類	対策名	2022年度 実績	2023年度 実績	2023年度目標	残数
脱脂粉乳	飼料転用	22,771	14,758	13,473	1,285
	調製品置換	4,422	17,012	12,973	4,039
	海外輸出	6,106	1,097	0	-1,097
	<b>合計</b>	<b>33,299</b>	<b>32,867</b>	<b>26,446</b>	<b>4,227</b>
ㄇI	飼料転用	55	0	0	0
全粉	飼料・調製品	300	517	517	0
<b>総合計</b>		<b>33,654</b>	<b>33,384</b>	<b>26,963</b>	<b>4,227</b>

## 《事業実施主体》 延べ12事業者

株式会社明治、雪印メグミルク株式会社、森永乳業株式会社、よつ葉乳業株式会社、タカナシ乳業株式会社  
 北海道乳業株式会社、南日本酪農協同株式会社、北海道日高乳業株式会社、株式会社弘乳舎、中央製乳株式会社  
 全国農業協同組合連合会、全国酪農業協同組合連合会

# 酪農乳業乳製品在庫調整特別対策事業の実施状況②

## 《収支実績》

単位:百万円

		収入実績			支出実績		
		2022年度	2023年度	計	2022年度	2023年度	計
生産者	拠出金分	3,208	2,752	5,960	1,134	4,174	5,308
	拠出金分	750	1,203	1,953	168	1,553	1,721
乳業者	負担分	967	538	1,505	967	524	1,491
	計	1,716	1,741	3,457	1,135	2,077	3,211
合計		<b>4,924</b>	<b>4,493</b>	<b>9,417</b>	<b>2,269</b>	<b>6,251</b>	<b>8,520</b>
ALIC事業		2,566	1,678	4,244	2,566	1,678	4,244
総合計		7,490	6,171	13,661	4,835	7,929	12,764
拠出分計		<b>3,957</b>	<b>3,955</b>	<b>7,912</b>	<b>1,302</b>	<b>5,727</b>	<b>7,029</b>

※ 収入実績は当該年度の生乳取引分に基づき拠出された金額を記載しております。

※ 支出実績には物流経費及びJミルク経費が含まれています。

## 酪農乳業乳製品在庫調整特別対策事業の実施状況③

## 《2023年度対策別助成実績》

単位:百万円

		飼料転用	調製品置換	海外輸出	計	Jミルク経費	総合計
生産者	拠出金分	1,747	2,049	360	4,155	19	4,174
乳業者	拠出金分	1,527	9	-2	1,534	19	1,553
	負担分	220	318	-14	524	0	524
	計	1,747	327	-15	2,059	19	2,078
合計		3,494	2,376	344	6,214	38	6,251

※ 飼料転用には物流経費助成分を含む(134百万円)

# 酪農乳業乳製品在庫対策基金の拠出への協力状況(2024年3月現在)

## 生産者団体(40銭)

地域・都道府県	生産者団体名
1 北海道	ホクレン農業協同組合連合会
2 北海道	サツラク農業協同組合
3 東北	東北生乳販売農業協同組合連合会
4 関東	関東生乳販売農業協同組合連合会
5 北陸	北陸酪農業協同組合連合会
6 東海	東海酪農業協同組合連合会
7 近畿	近畿生乳販売農業協同組合連合会
8 中国	中国生乳販売農業協同組合連合会
9 四国	四国生乳販売農業協同組合連合会
10 九州	九州生乳販売農業協同組合連合会
※ 全国	一般社団法人中央酪農会議

※中央酪農会議は、会員指定団体との同意書締結の手続きのほか、会員の集金とりまとめを行います。

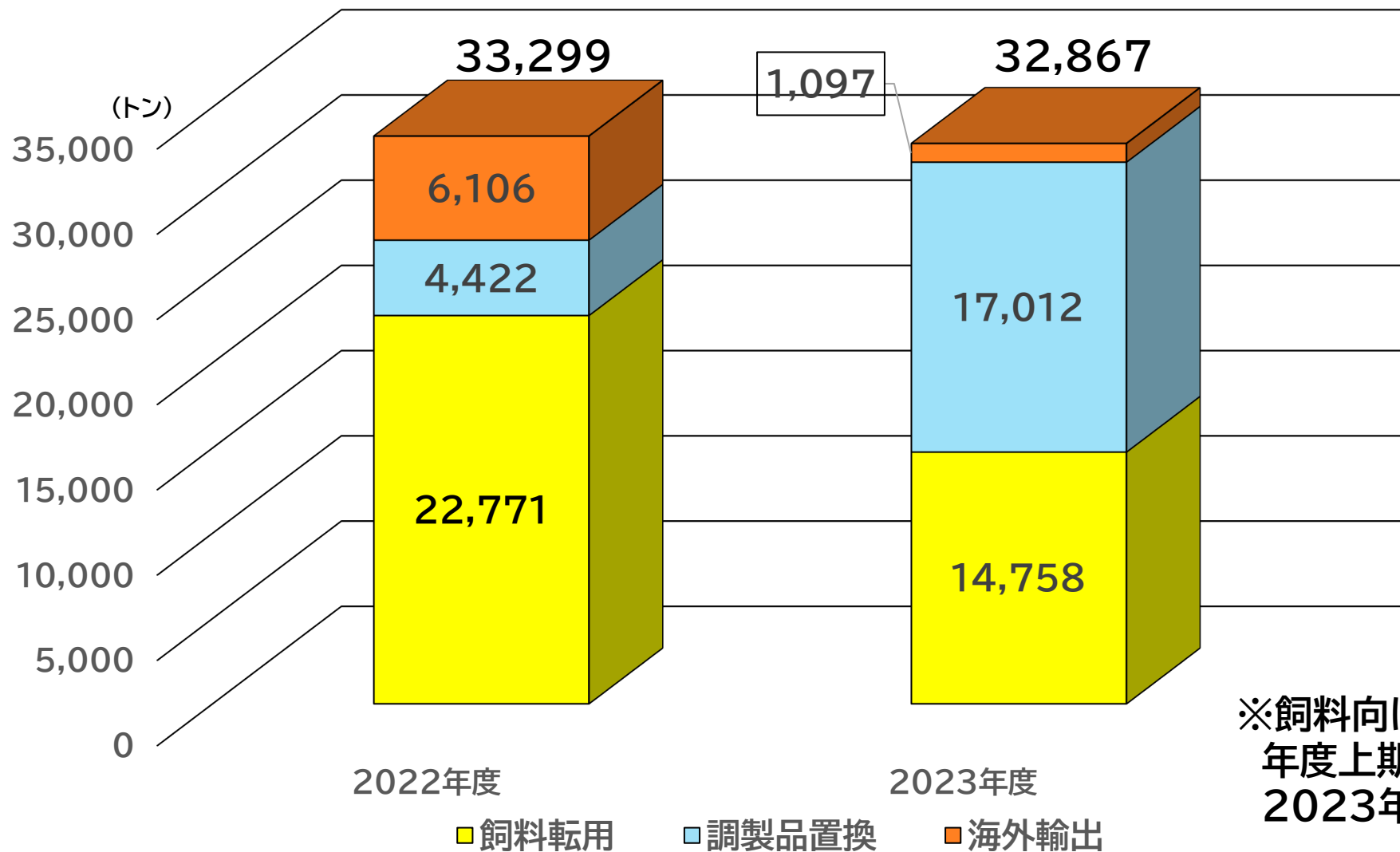
### 乳業者における基金拠出単価の内訳

拠出単価	同意乳業者数	割合
31-40銭	6	10.2%
21-30銭	0	0.0%
11-20銭	2	3.4%
10銭	51	86.4%
合計	59	100.0%

## 乳業者(40-10銭)

都道府県	乳業者名	都道府県	乳業者名	都道府県	乳業者名
1 北海道	十勝浦幌森永乳業株式会社	21 群馬県	東毛酪農業協同組合	41 大阪府	江崎グリコ株式会社
2 北海道	よつ葉乳業株式会社	22 群馬県	群馬明治株式会社	42 大阪府	日本酪農協同株式会社
3 北海道	北海道日高乳業株式会社	23 埼玉県	西武酪農乳業株式会社	43 兵庫県	株式会社共進牧場
4 北海道	株式会社豊富牛乳公社	24 埼玉県	有限会社戸田乳業	44 兵庫県	淡路島牛乳株式会社
5 北海道	株式会社北海道酪農公社	25 埼玉県	森乳業株式会社	45 鳥取県	大山乳業農業協同組合
6 北海道	新札幌乳業株式会社	26 千葉県	千葉酪農農業協同組合	46 岡山県	オハヨー乳業株式会社
7 北海道	北海道乳業株式会社	27 千葉県	古谷乳業株式会社	47 広島県	山陽乳業株式会社
8 北海道	北海道保証牛乳株式会社	28 東京都	カルピス株式会社	48 広島県	チチヤス株式会社
9 岩手県	株式会社湯田牛乳公社	29 東京都	協同乳業株式会社	49 広島県	広島協同乳業株式会社
10 岩手県	奥中山高原農協乳業株式会社	30 東京都	小岩井乳業株式会社	50 広島県	広島森永乳業株式会社
11 宮城県	みちのくミルク株式会社	31 東京都	全国酪農業協同組合連合会	51 山口県	やまぐち県酪乳業株式会社
12 宮城県	東北森永乳業株式会社	32 東京都	株式会社明治	52 香川県	四国明治株式会社
13 福島県	酪王協同乳業株式会社	33 東京都	森永乳業株式会社	53 愛媛県	四国乳業株式会社
14 茨城県	いばらく乳業株式会社	34 東京都	雪印メグミルク株式会社	54 熊本県	熊本森永乳業株式会社
15 茨城県	関東乳業株式会社	35 神奈川県	横浜森永乳業株式会社	55 熊本県	熊本県酪農業協同組合連合会
16 茨城県	トモエ乳業株式会社	36 神奈川県	タカナシ乳業株式会社	56 熊本県	株式会社弘乳舎
17 茨城県	筑波乳業株式会社	37 静岡県	いなさ酪農業協同組合	57 大分県	九州乳業株式会社
18 栃木県	栃木明治牛乳株式会社	38 静岡県	大林牛乳	58 宮崎県	南日本酪農協同株式会社
19 栃木県	日光霧降高原 大笹牧場株式会社	39 長野県	八ヶ岳乳業株式会社	59 鹿児島県	鹿児島県酪農乳業株式会社
20 群馬県	榛名酪農業協同組合連合会	40 愛知県	中央製乳株式会社		

## 脱脂粉乳対策別実績



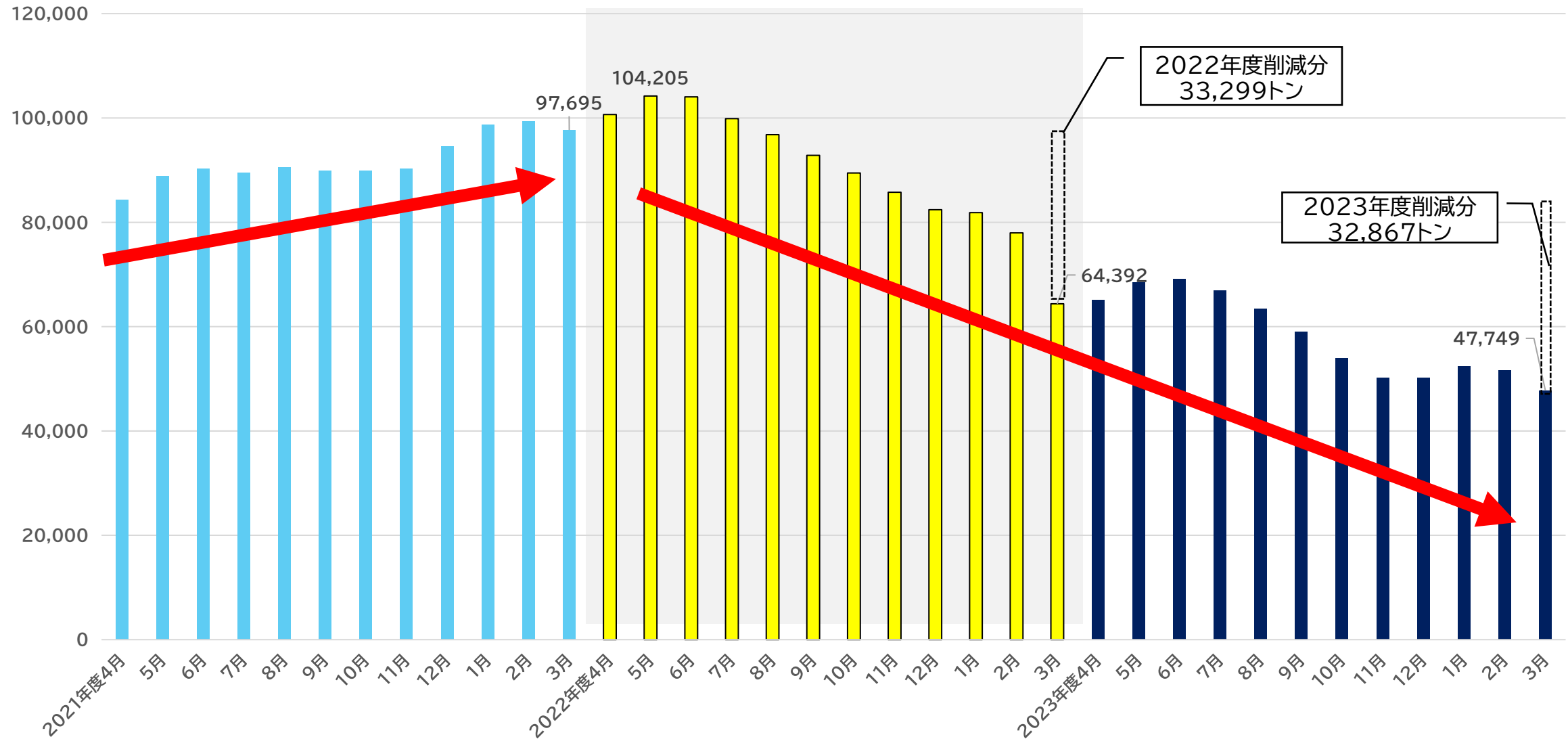
※飼料向け販売は、2023年度末に翌年度上期分程度を販売したため2023年度の実績に影響した

# 統計からみる各対策の効果①

## 脱脂粉乳在庫推移

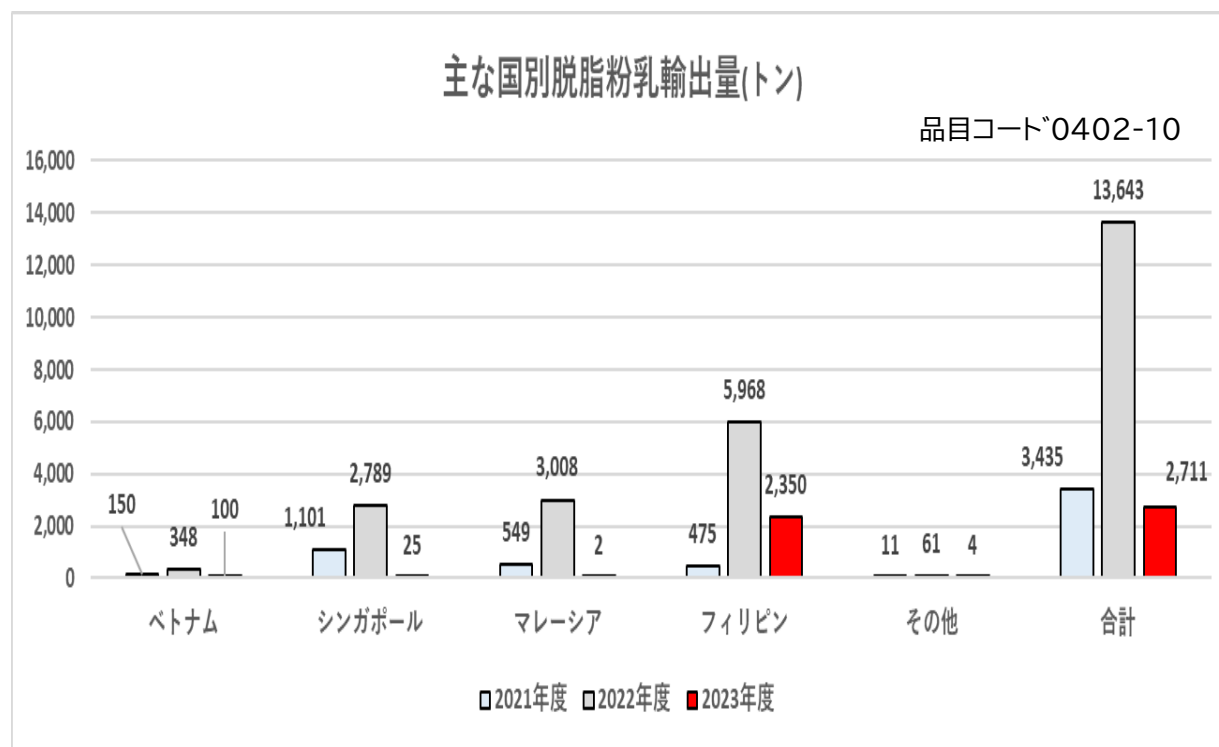
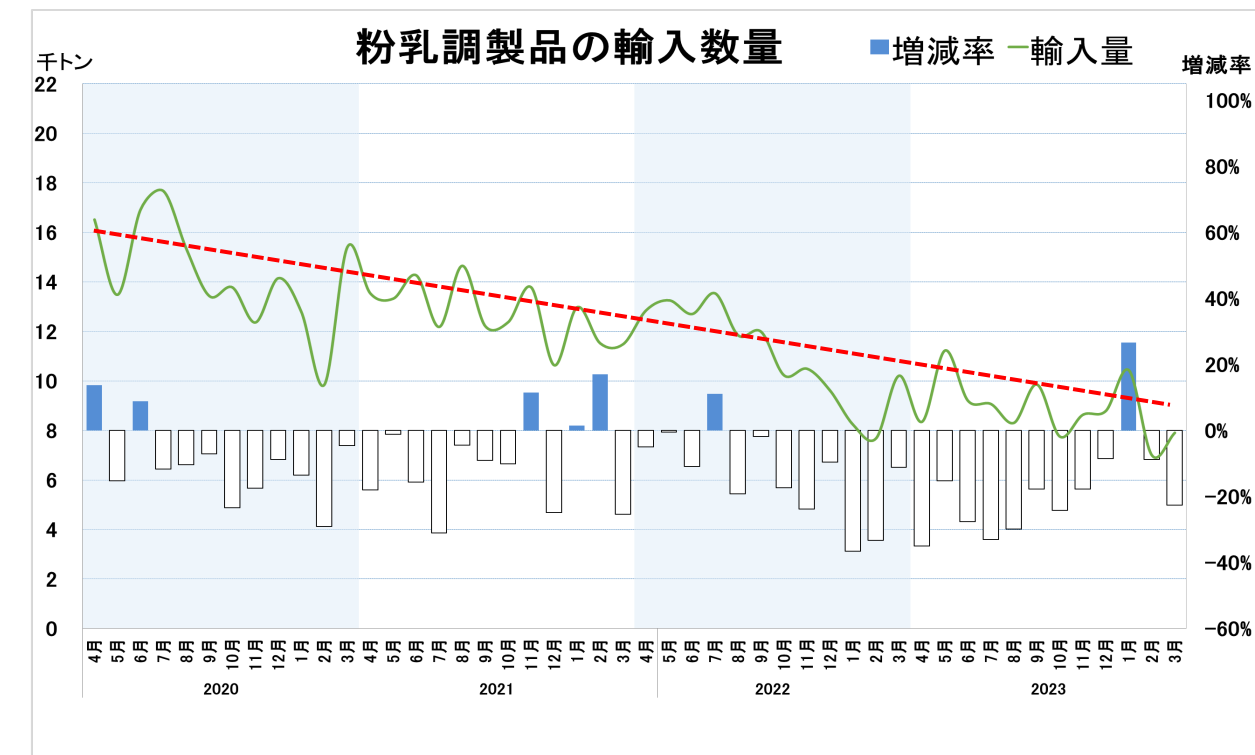
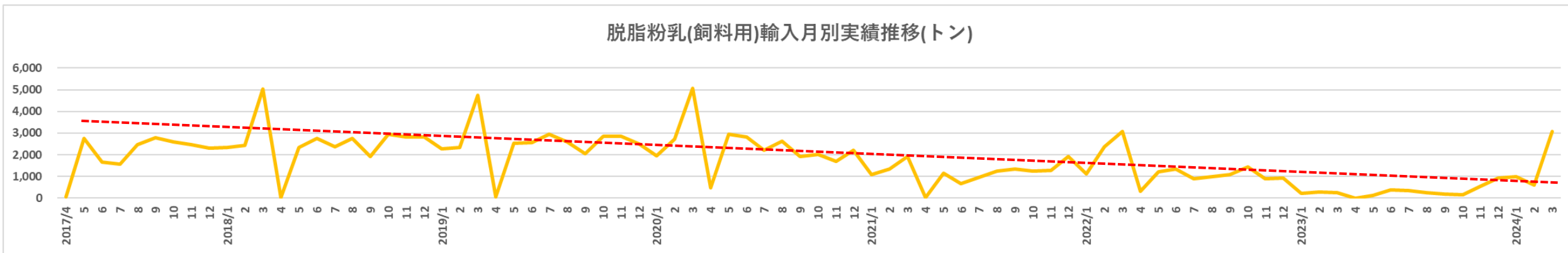
注: 本対策事業以外にも生産者団体の取り組み等もあり在庫が減少

単位:トン





# 統計からみる各対策の効果②



データ元:財務省「貿易統計」

用語:粉乳調製品 = 製菓、製パン、デザート類、乳飲料、アイス、ヨーグルト、各種食品、調味料等に利用







# 2024年度酪農乳業乳製品在庫調整特別対策事業の枠組み

酪農乳業乳製品在庫調整特別対策事業の継続及び運用につきましては、第13回戦略ビジョン推進特別委員会の協議を経て第5回理事会(2/22)にて、事業要綱の一部を改正し継続の確認を行い、第14回戦略ビジョン推進特別委員会において、削減目標数量及び基金造成の拠出金単価等の運用方法について決定いたしました。

## (実施期間)

2024年4月から**2025年3月末まで** 事業対象期間を1年間延長する(2022年4月から2025年3月末)  
なお、在庫対策基金への拠出は**2024年度の生乳取引分を対象**とする。(2022年度、2023年度、2024年度)

## (対象数量)

バター需要の生産量確保ベースで6万トン程度の期末在庫水準にすることを目標

**19,000トン**

過剰分27千トンー乳業者による需要拡大分8千トン

## (拠出金単価)

- ・対象期間 2024年4月～2025年3月(1年間)
- ・拠出金単価 生産者 35銭(2023年度40銭)  
乳業者 10～35銭(2023年度10～40銭)

《基金所要額試算》

対象数量	補填平均単価	必要金額	生乳供給量
19,000トン	254円	4,826百万円	6,842千t

## 《事業規模イメージ》

(基金拠出分)

生産者 2,413百万円

(基金拠出分)乳業者 573百万円

乳製品在庫調整乳業者 負担分  
(本体価格(単価)の値引き) 1,840百万円

**ALIC事業 2,000百万円(飼料向け限定)**

※暫定として前年度予算並みとした